

ふたばっ子とともに

R6. 1. 31

新しい年が明け、3学期が始まった…と思ったら、もう1月も終わりになります。本当に時の経つのは早いものだと改めて感じます。でも、日々子供たちの輝く笑顔やがんばる姿が見られることから、それだけ毎日が充実している証拠だと嬉しく思います。

今、子供たちは、2/3(土)に行く「ふたばっ子発表会」に向けて、準備と練習に全力を注ぐ毎日です。(詳しくは、双葉小ブログを御覧ください。)

さて、先日(1/22)大谷選手から贈られたグローブを紹介し、子供たちに手渡す「贈呈式」を行いました。(1/22 ブログ「大谷翔平選手寄贈グローブのお披露目」参照)

その中で、私が子供たちに伝えたことを紹介します。

大谷選手から贈られたグローブに想う

みなさん おはようございます。



予定にはなかった集会です。アメリカの大リーグで活躍している大谷翔平選手が、全国の小学校にグローブを贈ってくださったのを知っていますか。そのグローブが、双葉小にも先週の金曜日に届きました。みなさんが心待ちにしていたので、1日でも早くお披露目をしたと考えて、このセレモニーを今日行うことにしました。

さて、大谷選手のことは、みなさん知っていますよね。ここで、彼の詳しい紹介はしません。興味がある人は、インターネットや図書館などで、自分で調べてみてください。

先生からのお話は、2つ。

1つ目は「なぜ、大谷選手は、全国の小学生にグローブを贈ったのか」ということです。贈られたグローブに添えられた、大谷選手からのメッセージは「野球しようぜ」です。このメッセージで、野球をしたり、野球に興味を持ったりする子が増えたら、きっと大谷選手は嬉しいでしょう。でも、このグローブを贈られても「よし、野球をするぞ」と思う子ばかりではないと思います。そう考えてみると、先生は、あなたたち一人一人に違うメッセージが届けられているような気がするのです。この集会の後、各クラスにグローブが回っていきます。ぜひ、グローブを手にしたとき、大谷選手がこのグローブを「あなた」に贈った意味や理由を「あなた自身」が考えてください。そして、あなたの受け取ったメッセージを、ぜひ校長先生に教えてください。よろしくお願いします。

2つ目は「『あなたらしさ』を見つけて、それを生かして輝いてほしい」ということです。あなたは、このグローブを贈ってくださった大谷選手にはなれません。でも、大谷選手のように「生きていくこと」はできると思います。



大谷選手の夢は、プロ野球選手でした。その夢を叶えるために、工夫と努力を重ねました。あなたも大谷選手のように「夢」を叶えたいと願うならば、やはり「自分らしさを見つけて、それを生かして輝くこと」が大切です。大谷選手は、「野球」という「自分がいちばん輝けるもの」を見付けました。あなたにも、「あなたしかできないこと」や「あなただからできること」がきっとあるはずです。それが、「あなたらしさ」です。ぜひ、いろいろな活動を通して「『あなたらしさ』を見つけて、それを生かして輝いてほしい」と思います。

そのとき忘れてはいけないのは、大谷選手のように「自分と関わる『ひと・もの・こと』を思いやり、尊敬し、大事にすること」です。

さあ、大谷選手の思いをしっかりと受け取って、今日からまた「あなたの夢」に向かって、頑張っていきましょう。



贈呈式の後、1日かけて全クラスにグローブを回して、全員が触れる機会を持ちました。(当日、かぜ等で学校をお休みしていた子もいましたので、その子たちは後日触れる機会を設けています。)

おそらく、実物のグローブを初めて目にしたり、手にしたりした子もいたことでしょう。

大谷選手から贈られたグローブを手にしてみて、また、そのグローブを自分の手にはめてみて…子供たちは、それぞれに何を感じたのでしょうか。どんなことを思い、考えたのでしょうか。

「大谷翔平選手から贈られたグローブとふたばっ子の想い」…それについては、また今度、お伝えしたいと思います。